

ほ らく おう

歩楽凰プレミアム

元気に歩きたい方の今すぐ必要な成分



商品名	鮭鼻軟骨抽出物含有加工食品 ヒザ・関節サプリメント
製品名	歩楽凰プレミアム
規格	75mm（高さ）×40mm（直径）
入数	30 カプセル
構成	ボトル⇒プラ、外箱⇒紙
容量	1日1カプセル（30日分）
製造国	日本

商品説明

ヒザ・関節の痛みを解消して歩行のスムーズな動きに欠かすことのできない新素材成分配合（水分を除くと関節軟骨で 80% 含まれています）。プロテオグリカンは数年前 1 グラム約 3000 万円もした希少な成分でしたが、世界で初めてサケ鼻軟骨から量産に成功し、又同部位から抽出の非変性II型コラーゲンと、軟骨に必要な成分を主としたサプリメントです。非常に少量でしっかり体に働きかけ、保水機能を介して、関節はもとより皮膚や全身を構造する細胞の健康維持に重要な役割があります。

製品の特徴

- ・グルコサミン、コンドロイチンに代わり関節軟骨成分に不可欠な成分の配合。
- ・非変性II型コラーゲンとプロテオグリカンを同時に補給し、関節軟骨の基本構造を作ります。
- ・非変性にこだわり、腸で吸収される時点までその構造を維持し、経口免疫寛容システムを通して効率的に体内へ届けます。
- ・肌の潤い、皮脂量、毛穴、血色、しみ改善が期待されます。
- ・高い保水機能を介して健康維持に大切な役割を持っています。
- ・小型カプセルで大変飲みやすくなっています。

製品の機能

- ・摂取することで関節軟骨をなめらかにし、年齢と共に弱くなる骨と関節を守ります。
- ・プロテオグリカン 1mg でコンドロイチン硫酸 100mg 分と同じ効果を持つと言われています。
- ・プロテオグリカンの保水力はヒアルロン酸の約 1.3 倍の保水率を持ち女性の美肌作りに効果があります。
- ・非変性II型コラーゲンは軟骨の外壁を網目状の組織を作る役割をします。
- ・非変性II型コラーゲンは経口免疫寛容機能を通して IgG (免疫グロブリン G) 応答の減弱化から自己免疫疾患の発症を抑制できるとされています。



安全性

江東微生物研究所（食品分析センター）で試験報告書
健康補助食品（サプリメント）GMP（171-01-01）認定工場て製造
「小核試験」「単回経口投与毒性試験」「細菌を用いる復帰突然変異試験」を
ボゾリサーチセンターで行っています。

配合成分

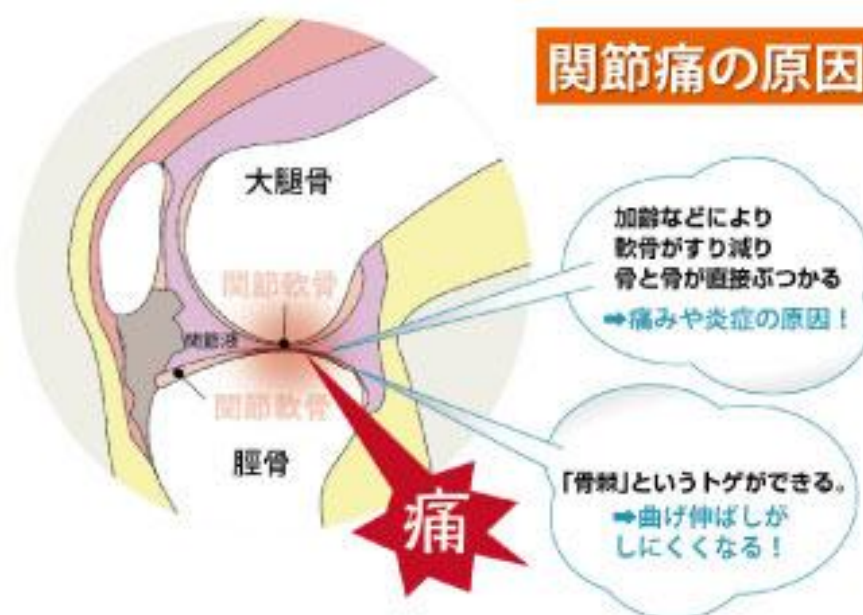
保水力と弾性力を持ち、歩行のスムーズな動きに欠かすことのできない新素材成分です！

鮭鼻軟骨抽出物（非変性II型コラーゲン・プロテオグリカン）、ヒアルロン酸、ビタミンC、マルトデキストリン（トウモロコシからのデンプン）ゼラチン、ショ糖脂肪酸エステル、カラメル、微粒酸ケイ素



元気に歩きたい方の今すぐ必要な成分は！

関節痛の原因は軟骨のすり減り



関節軟骨は骨の先端を覆うゲル状の組織でⅡ型コラーゲン繊維が作る網目状の骨組にプロテオグリカンが、絡みついた構造を持っています。厚さは4～6mmで、ヒアルロン酸を主成分とした関節液（滑液）を含みその潤滑機能により、関節の骨と骨とが直接接することなく、スムーズに動かすことができるのです。

軟骨成分に本当に必要なのは

「プロテオグリカン」と「非変性Ⅱ型コラーゲン」

一般的なグルコサミンやコンドロイチンなどは、実はプロテオグリカン、ヒアルロン酸の材料の一部で関節には数パーセントしか含まれていません。しかし、軟骨成分のほとんど（80%）は、非変性Ⅱ型コラーゲンとプロテオグリカンで構成されています。特にプロテオグリカンは、コアタンパク質というものに100本のコンドロイチン硫酸が結合して構成されています。つまり、プロテオグリカン1mgでコンドロイチン硫酸100mgと同じ効果を得る事が出来ます。

しかし、成分抽出に、数年前までは1g3,000万円以上ものコストがかかり製品化のメドは困難とされていましたが、その抽出方法が確立されました。また、有効原材料（非変性Ⅱ型コラーゲン、プロテオグリカン）からの新たな考え方（経口免疫寛容システム）が可能となり、今回、新しい形で登場してきました。

軟骨の成分



有効原材料



待望の軟骨構成成分が誕生しました！！

サケ鼻軟骨から抽出に成功＜非変性Ⅱ型コラーゲン＋プロテオグリカン＞

水分を除いて軟骨成分の90%を占める新・軟骨成分をそのまま配合したサプリメントです。グルコサミンとコンドロイチンは軟骨を構成する主成分ではなく、プロテオグリカン、ヒアルロン酸につながる原料です。その為高配合しますが肝心のケ所にわずかしか到達されません。軟骨の構成成分をそのまま届けられるようになり微量摂取ですみます。早く届き摂取も早く多くの方が満足されています。

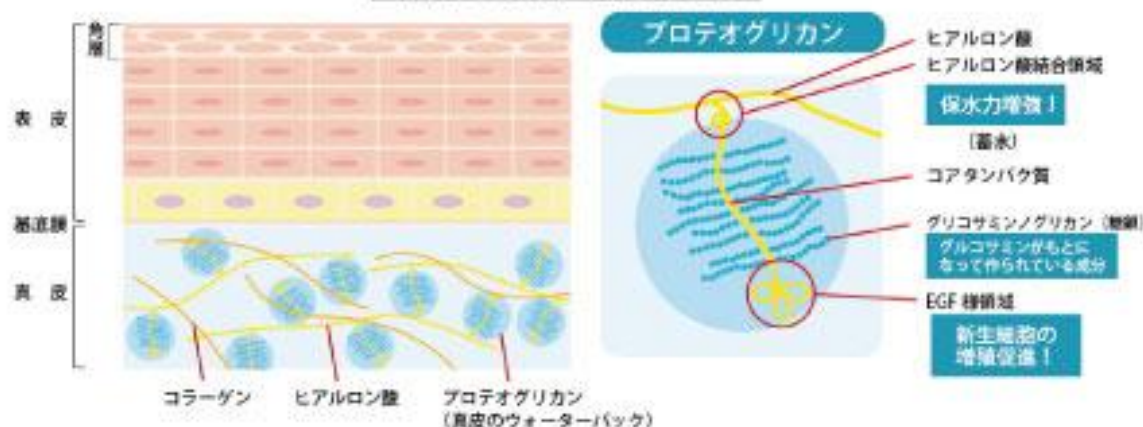
水分を除く軟骨成分



鮭鼻軟骨から プロテオグリカン〈世界初〉

今まで使用が出来なかった為、プロテオグリカンを作る目的でコンドロイチン、グルコサミン、ヒアルロン酸を配合しています。II型コラーゲンに次いで多い軟骨成分がプロテオグリカンです。この成分は、軟骨のみに存在し、ヒアルロン酸やコンドロイチンの凝集体で保水力や弾力性の保持からクッションの役割をし、さらには皮膚や関節はもとより、全身を構成する細胞の健康維持を担っています。今までは1g約3000万円もして手が届かなかった成分が産学共同研究から安全かつ低コストで量産に成功しました。

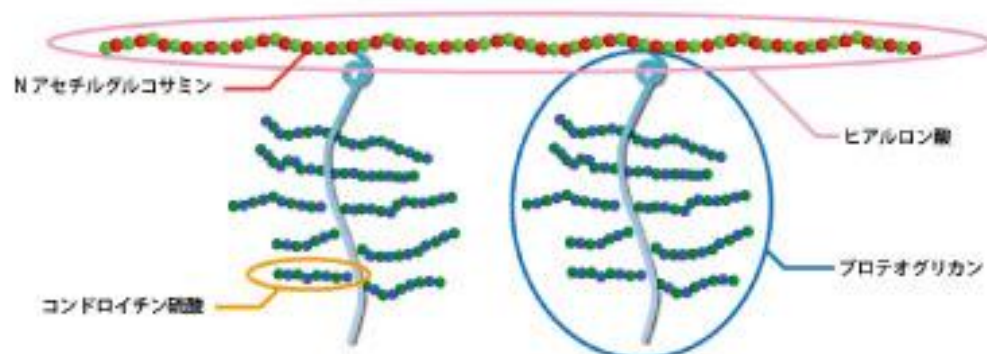
軟骨プロテオグリカン模式図



上記軟骨そのままの成分は骨と関節を守る上から重要な役割を担い、関節軟骨基本構造につながります。関節軟骨を守ることは骨と関節を守ることになり、とても大切です。又、非変性・高純度だから、その構造を維持し、効率的に体内へ届けます。いずれも古くから「水頭なます」(サケ鼻軟骨)として食べられている安全な食品成分が原料です。
※北海道では熊が長い冬眠生活に備え川の上流をさかのぼる鮭の頭(鮭鼻軟骨)だけを食べているのはご存知と
思います。

プロテオグリカンとは？

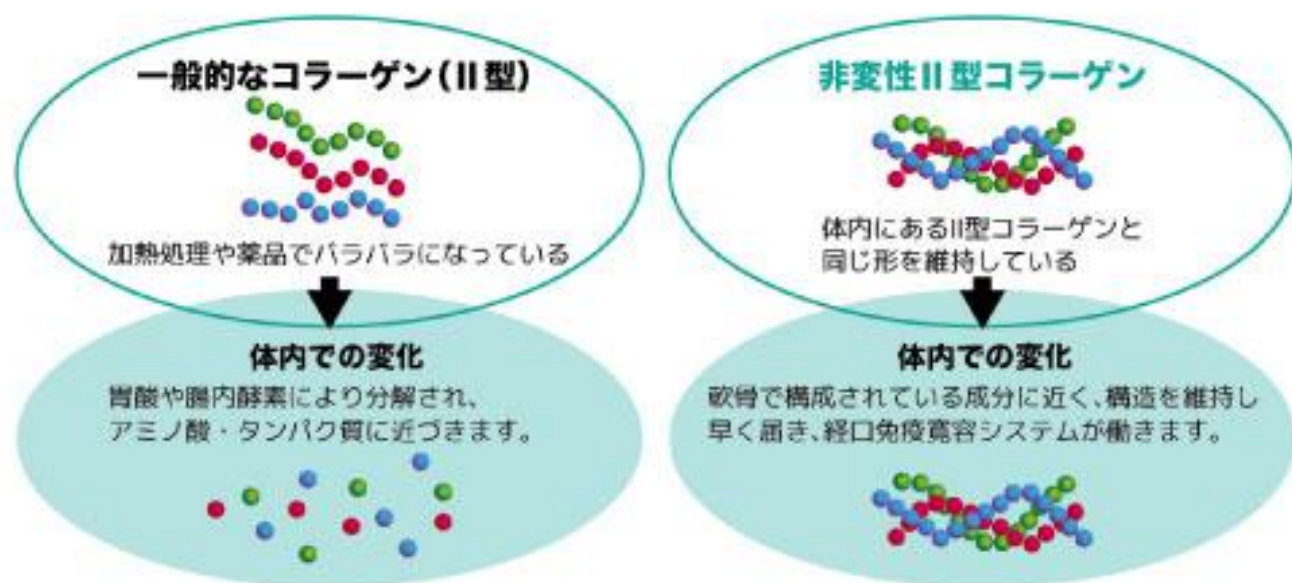
プロテオグリカンは生体内の物流センターとして、血管のない関節軟骨に栄養分供給するほか、関節軟骨を分解する酵素の働きを抑制したり、新しい関節軟骨の生成を促進する働きがあります。



鮭鼻軟骨から 非変性II型コラーゲン〈国内初〉

現在、多くの商品は鶏など動物由来成分がほとんどです。

軟骨の75%（水分を除く）を占め、軟骨の外壁と網目状の組織を作り軟骨を形成する土台となります。（機能性研究レポートによれば有効性を保つために非変性の成分であること）



非変性II型コラーゲンとは？

コラーゲンはI型、II型、III型・・・と20種類以上に分類できます。例えば、I型コラーゲンは皮膚、靭帯、腱、骨などに多く存在し、II型コラーゲンは関節軟骨に多く存在することがわかっています。また、一般に食品のコラーゲンは体に入った後、アミノ酸のレベルまで分解されて、生体に必要なコラーゲンの材料として利用されています。ところが、「非変性コラーゲン」は、ほぼそのままの形で小腸まで届き、しかも腸の免疫システムが「異物」ではなく「栄養素」として認識する特徴があるために、「コラーゲンがコラーゲンとして利用される」という新しいものです。

「非変性II型コラーゲン」は、アメリカで開発されたもので、関節ケア対応の新素材として注目を集めています。非変性ということは、体内にある状態にとっても近い形のままで体に吸収されるということ。しかも、II型だから軟骨に多いコラーゲンです。一般に売られているものは変性してしまうI型が多い。（変性する原因の最も多いものが加熱処理）



膝は痛まなければ、
孫と一緒に登りたい。



天使の足首は
復活する。



これで若者と同じ 楽々歩ける！

